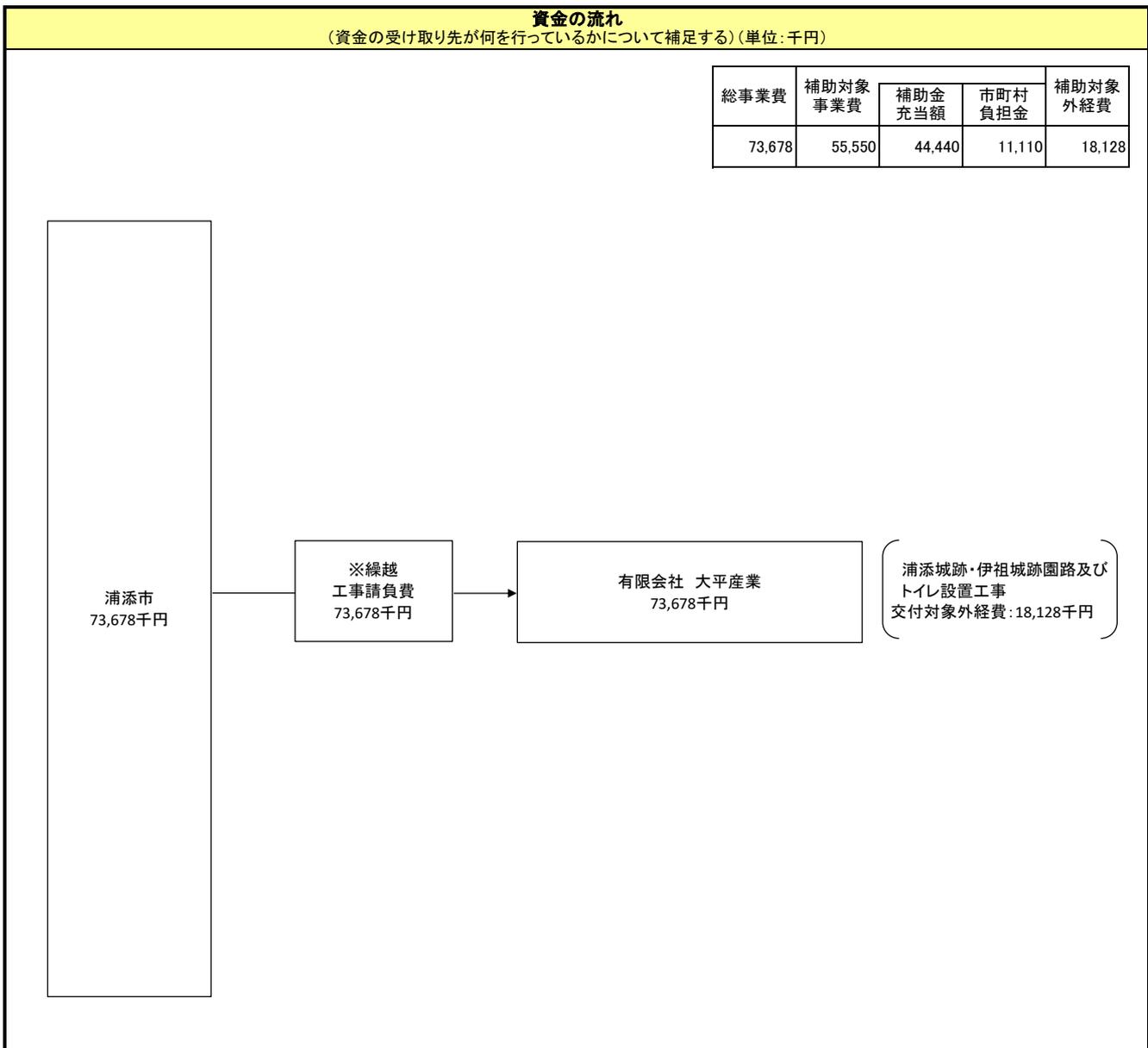


事業主体名		浦添市					
令和3年度沖縄振興特定事業推進費(市町村)検証シート							
事業名	「古琉球」関連施設整備事業(浦添城跡・伊祖城跡周辺地域)		担当部課名	観光振興課・文化財課			
			認定市町村名				
広域性要件または先導性要件の該当有無	<input checked="" type="checkbox"/> 広域性要件	現年事業または繰越事業	<input type="checkbox"/> 現年事業	事業実施(予定)年度			
	<input type="checkbox"/> 先導性要件		<input checked="" type="checkbox"/> 繰越事業		令和元～4年度		
事業内容	首里城焼失に伴い、首里城に代わる集客施設への誘客や受入体制の整備を広域的に行うため、日本遺産に認定されたストーリーの構成文化財である「浦添城跡」・「伊祖城跡」周辺地域に園路、トイレ、案内サイン、公衆無線LANの整備等を行う。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)		R1年度	R1年度(繰越)	R3年度	R3年度(繰越)		
	当初予算額	29,267	0	57,000	0		
	増減額	0	0	11,854	18,128		
	予算現額	29,267	0	68,854	18,128		
	前年度から繰越	0	29,267	0	56,544		
	翌年度へ繰越	29,267	0	56,544	0		
	計	0	29,267	12,310	74,672		
	執行済額	0	28,858	12,309	73,678		
	うち補助金充当額	0	23,087	9,847	44,440		
	不用額	0	409	1	994		
執行率(%) (B/A)	0.0%	98.6%	100.0%	98.7%			
予算の状況の説明	園路整備及びトイレの設置については、入札が二度不調になったこと、整備のための試掘調査及び関係省庁との協議に時間を要したことから、令和3年度から令和4年度へ繰越が必要となった。						
活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)		達成状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	公共サインの製作・設置		目標 ()	()	(製作・設置)	()	
			実績		製作・設置		
園路整備及びトイレの設置		目標 ()	()	(園路整備及びトイレの設置完了)	()		
		実績			園路整備及びトイレの設置完了		
達成状況説明	公共サインについては、令和2年度に策定した「浦添市公共サイン計画」に基づき、仲間地区内に誘導サイン1基、案内サインを浦添前田駅付近に1基、安波茶交差点付近に1基整備した。 園路整備及びトイレの設置については、浦添城跡に園路562m及びトイレ1基、伊祖城跡に園路82mを整備した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値(年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(R5年度)
	「古琉球」関連施設への訪問者数		目標	()	()	()	(4.5万人)
			実績	1.5万人			2.5万人
	成果目標(指標)		基準値(年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(R5年度)
	浦添市「古琉球」関連施設への来訪客数のうち、那覇市「古琉球・近世琉球」関連施設への来訪客割合		目標	()	(ルート策定時に現状地を把握し、設定する。)	()	(70%)
		実績		現状値を把握した。	67.5%	51%	
進捗状況説明	・R4年度における「古琉球」関連施設への訪問者数は、2.5万人となっており、達成率は約56%である。 浦添市「古琉球」関連施設への来訪客数のうち、那覇市への来訪客割合は51%となっており、達成率は約72%である。						

成果目標に対する原因・要因分析		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> ・園路整備及びトイレの設置に遅れが生じた。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航の中止、自粛に伴い観光客数が激減するという厳しい状況が継続したが、コロナ禍前よりも訪問者数は増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園路整備等について、HP等で周知を図る。 ・新型コロナウイルス感染拡大が収束し、観光客が戻ってきた際に、浦添市「古琉球」関連施設を快適に過ごしていただけるよう、園路及び案内サイン等の維持管理並びに浦添城跡等の史跡整備を進める。
	今後の取り組み方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・那覇市と連携して構築した周遊ルートや「古琉球」関連施設を舞台としたデジタルコンテンツ等を活用して、浦添城跡、伊祖城跡周辺へ観光誘客を図る。 ・てだこウォークや浦添前田駅周辺地区の施設整備など他の事業と連携を行うことで更なる誘客を図る。 		



資金の流れ、費目・点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	委託業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	執行済分については、業者見積書をもとに積算したので、予算規模は適切であったと考える。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費目、使途については実績報告時に検査を実施し、必要なものであると判断した。